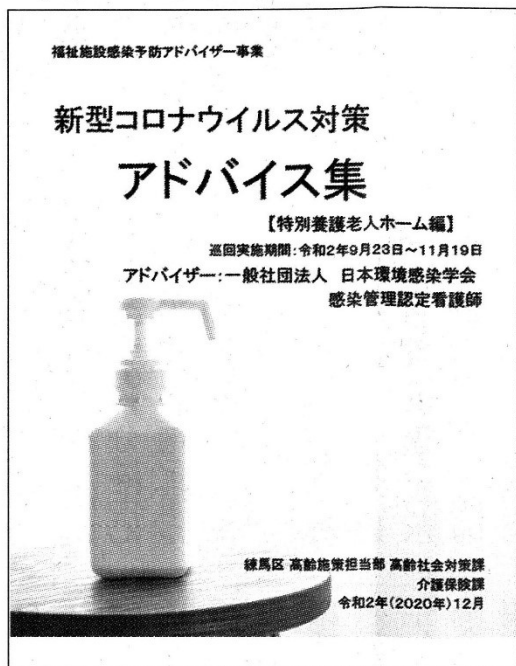


コロナ対策のアドバイス集

東京都練馬区は9日、福祉施設向けに「新型コロナウイルス対策アドバイス集」を作成し、区のホームページで公開している。9月から実施した「福祉施設感染予防アドバイザー事業」で、各福祉施設に派遣した専門家が実際に行った助言のうち、

複数の施設で共有できるものをまとめたアドバイス集となっている。アドバイス集は、結核予防会結核研究所や日本環境感染学会の監修のもと、消毒や換気、検温といった基本事項に加え、施設内にウイルスを持ち込まない工夫や感染状況に応じた対応策など、コロナ禍で施設運営をする上で役に立つ情報を幅広く掲載している。



特別養護老人ホームを対象にしたものⅡ写真Ⅱと、障害者支

特養、障害、母子施設向け

援施設・母子生活支援施設を対象にしたものの2種類。換気、検温の回数の目安や、入浴介助時、おむつの交換時など業務ごとの対応策を細かく示している。

アドバイス集は無料公開のため、区内の福祉施設はもちろん、県外の施設でもダウンロードして感染症予防対策に役立てることが可能だ。

区は、9月から区内40カ所の社会福祉施設を対象に、医師や感染管理認定看護師などの専門家を派遣。感染者発生時の対応や施設の動線などについてアドバイスし、現場からは「非常に役に立った」と意見が寄せられていたという。

区は、アドバイザーを派遣できなかつた施設にも役立ててもらおうと、アドバイス集にまとめて公開した。(濱本高佑)